

大井川 和彦知事 3期目就任特集

新しい茨城づくりに全力

「挑戦」「スピード感」「選択と集中」

大井川知事は、3期目のスタートにあたり「挑戦」「スピード感」「選択と集中」という3つの基本姿勢を掲げ、県民が日本一幸せを感じる県づくりに目途を決意。企業誘致と医療、教育改革、障害者支援施設の再編整備など着実な成果を重ねてきた。8年間の成果を踏まえつつ、「新しい茨城づくり」に向けては、地域の魅力を高める差別化、持続可能な社会を支えるインフラ投資、多様な人材が活躍する環境整備を柱に掲げ、国内外から「住みたい、住み続けたい」と思われる県を目指す。政策ドキュメントでは、「新しい豊かな」「新しい安心安全」「新しい人財育成」「新しい夢・希望」の4つのチャレンジを掲げ、企業立地の推進や先進の国際化、県北地域の振興、公共施設の老朽化対策など、幅広い分野での施策を展開する。とりわけ、災害・危機強い県づくりに向けては、河川の堤防整備や流域治水、避難所の環境改善、本道住宅の耐震化促進など、先手の防災対策を重視的に展開。地域の守り手である建設業界との連携強化に言及し、技術力・即応力を活かした共創の姿勢を示した。

「活力があり、県民が日本一幸せな県」へ

Q これまでの2期8年で見てきた課題と成果、3期目にあたっての抱負、取り組みをお聞かせください。

A 大井川知事 私は、8年前の知事就任以来、常に人口減少社会を茨城県が乗り越えていくことを最大の課題と捉え、「挑戦」「スピード感」「選択と集中」という3つの基本姿勢を県民全体で共有しながら、常に先手先手で新たな施策を打ち出し、困難な課題にも果敢に挑戦してきました。

その結果、企業誘致や農産物輸出、医師確保、障害者支援施設、あすなろの郷の再編整備、特色ある教育への改革などにおいて着実に成果を上げ、1人あたりの県民所得は過去最高の全国3位に躍進するまで、本県の持つ潜在能力の高さを改めて証明することができました。

今、我が国を取り巻く環境は、混

迷する世界情勢や日本の経済的地位の低下など、大変厳しいものがああります。そして、物価高と実質賃金の低減、さらには止まらない東京の極集中の中、本県を含む地方は、人口減少に伴う深刻な人手不足と地域社会の衰退の危機にさらされています。

このように環境が激変している時代にあって現状維持しがつくことは、最も危険であり「過去の延長線上に未来はない」との考えのもと、新しい時代にあわせた新たな道を切り拓いていくことが必要です。

そのなかで、これからの4年間も引き続き、失敗を恐れず挑戦する県政「スピード」を重視した結果にこだわる県政「県民にとって優先順位の高い施策に資源を集中する県政」を推進し、人口減少時代を力強く乗り越えていくため、国内外から茨城に住みたい、住



9月の知事選挙で再選果たす

Q 「新しい茨城」つくりに向けて重点的に進める施策について、どのようにお考えをお聞かせください。

A 大井川知事 まず、本県に他地域にはない特長をくつため「差別化」です。人口減少社会において国内外から多くの人や投資家を惹きつけるには、本県ならではの魅力と価値を創出す「差別化」が極めて重要です。例えば、日立市における日立製作所との共創プロジェクトの推進、県として積極的に関与して未来の街づくりを推進したり、県植物園や県民の森を、全国でも例のない特別な体験ができる場所にするユニークな取り組みなど、常識にとらわれず新しい発想で工夫を重ね、本県独自の「差別化」に取り組んでまいります。

次に、本県の将来の発展を見据えた「インフラ」への投資です。人口減少社会を乗り越えるための活力を生み出し、持続可能な地域社会を実現するための基盤となるインフラ整備には、しっかりと投資していくことが必要です。

最後に、「多様な人材が活躍できる社会の実現」です。人口減少社会においては、多様な人材がそれぞれの能力を活かし地域に貢献できる社会づくりが不可欠です。このため、国籍や性別、年齢、障害の有無などに関わらず、誰もが能力と意欲に応じて活躍できる社会の実現に取り組んでまいります。

おおいがわ・かずひこ 1964年4月3日土浦市生まれ、小学生の時に日立市に転校、東京大学法学部卒業後、旧通商産業省に入省。2003年に民間へと転じ、16年に(株)ダウンゴ取締役就任。17年県知事選で初当選。趣味は読書、音楽鑑賞、スポーツ全般(観戦より実践派)。座右の銘は「Where there is a will, there is a way. (意思のあるところに道は開ける)」。

私たちは、これからも「新しい茨城づくり」にチャレンジしていきます。

一般社団法人 茨城県建設業協会 舗装部会

会長 秋山 光伯
副会長 山 光一幸
理事 鈴木 大伊
監事 木井 野高
小松原

〒310-0062
茨城県水戸市大町3丁目1番22号
TEL & FAX 029-226-0175

外 会 員 一 同

地域の安全・安心を守る

一般社団法人 茨城県建設業協会

会 長 石 津 健 光

副会長兼 電機工部部長 細谷 武史	副会長兼 高秋支部長 秋山 光伯	副会長兼 大子支部長 大藤 博文
副会長兼 土木支部長 小林 伸行	副会長兼 水戸支部長 新井 孝	副会長兼 水戸支部長 田口 恵一郎
太田支部長 梅原 基弘	常陸大宮支部長 高野 潔	鉾田支部長 羽生 義隆
潮来支部長 松崎 里志	筑西支部長 白田 唯雄	常総支部長 中川原 勇

事務局 水戸市大町3-1-22 TEL 029 (221) 5126(代) FAX 029 (225) 1158 http://www.ibaken.or.jp

茨城県型粋事業協同組合

理事長 斉藤 正弘
外 会 員 一 同

茨城県水戸市千波町1721-6 フォーライフ北葉山103
電 話 029-305-3383 FAX 029-305-3384

未来の自然と 子供達のために...

一般社団法人

茨城県解体工事業協会

水戸市吉沢町569-81
☎029-240-1917 FAX029-240-1918

茨城県アスファルト合材協会

会 長 鈴木 一良
副会長 皆川 容徳
副会長 平本 貞二
外 会 員 一 同

水戸市城南3-3-26
電 話 029(225)6244
FAX 029(231)6450
U R L http://www.ibaraki-as.jp

一般社団法人 茨城県空調衛生工事業協会

会 長 植田 俊二
副会長 田山 興誠
副会長 池田 好男

外 会 員 一 同

〒311-1125 水戸市大町997-1
TEL 029-240-5617 FAX 029-269-1262
URL http://www.ibakuuei.or.jp



茨 城 県 行 政 書 士 会 茨城県行政書士政治連盟

会長・古川 正美
役員・会 員 一 同

水戸市笠原町978-25(茨城県開発公社ビル5階)
TEL 029-305-3731 FAX 029-305-3732
URL https://ibaraki-gyosei.or.jp

茨城県管工事業協同組合連合会

会 長 石田 賢司
副会長 志田 則夫
副会長 池田 好男
専務理事 柴 沼 成 明
外 会 員 一 同

〒311-1125 水戸市大町997-1
TEL 029-240-5617 FAX 029-269-1262
URL http://www.ibakanren.or.jp

新しい茨城づくりへの挑戦

Q 政策ビジョンで掲げる4つのチャレンジへの取り組みについてお聞きします。

A **大川知事** 第1に、「新しい茨城」です。

まず、企業誘致につきましては、引き続き企業の立地ニーズに応じた産業用地確保に取り組み、多くの企業の立地を推進するとともに、全国トップクラスの補助制度を活用し、高付加価値な成長産業の生産拠点・本社機能やグローバル企業のフラッグシップ拠点を誘致に取り組み、若者が魅力的な雇用創出に努めてまいります。

また、カーボンニュートラルの実現のため、引き続き、水素、アンモニアなどのクリーンエネルギーの拠点化や、高温ガス炉の実証炉の誘致などに挑戦してまいります。

第2に、「新しい安心安全」です。

まず、県民の命を守る医療提供体制の充実につきましては、県立中央病院と県立こども病院の統合、水戸保健医療圏における病院再編や鹿行保健医療圏における救急医療提供体制の強化については、喫緊の課題として、力を入れてまいります。

安心して暮らせる社会に向けては、水道事業の広域連携を進めるとともに、下水道管路の老朽化対策に計画的に取り組むなど、上下水道事業の持続的な運営を図り、安心安全な暮らしの基盤を確保してまいります。

災害・危機に強い茨城づくりに向けては、想定を超える災害はいつとも起こることを念頭に、河川の堤防整備のみならず、調節池や田んぼなどの整備など流域治水対策のほか、避難行動要支援者の避難支援体制

政策ビジョンで掲げる4つのチャレンジ推進



JX 金属と工業団地取得で協定



県立あすなろの郷 竣工式

制の強化や避難所の生活環境対策、木造住宅の耐震化促進など、先手の防災対策を講じてまいります。

第3は、「新しい人材育成」です。

まず、次世代を担う「人財」の育成につきましては、基礎的な学力の向上を図るだけでなく、意欲ある中高生を対象として、英語とITを学ぶ特別プログラムを提供するほか、起業家精神の醸成に向けた取り組みを第一層推進してまいります。

また、英語で語れる人材を育てる「イマージョン教育」を導入するほか、多様な才能を伸ばし、自ら考え未来を切り拓ける「人財」や「グローバル社会で活躍できる「人財」を育成してまいります。

優秀な外国「人財」に選ばれる県づくりに向けては、インドネシアからの優秀な人材の確保を進めるとともに、生活の困りごと相談への対応の充実や、遠隔医療遠隔サービス提供などによる生活環境の整備に力を入れてまいります。

併せて、地域社会の分断を招かない、外国人への秩序ある共生社会の実現に向け、外国人が、身近な地域で日本人と関係を構築し、社会に溶け込めるための仕組みづくりを進める一方、適正雇用推進官庁等と連携し、業務やサプライチェーン全体での「不法労働者」を根絶し、雇わせない、同僚でなくという意識の醸成や、県警本部など連携した、不法就労などのルール違反に対する厳格な対応などにより、外国人の適正雇を推進してまいります。

第4は、「新しい夢・希望」です。

茨城の潜在能力をさらに大きく開花させ、将来にわたって夢や希望を描ける県にする这是我的使命です。



茨城空港未来ビジョンで提言を受ける



中央アオモリ地区国際コンテナターミナルが着工

私たちは、これからも「災害・危機に強い県土づくり」に貢献していきます。

茨城県建設産業団体連合会

会長 石津 健光
(一社)茨城県建設業協会会長
外 会員一同

水戸市大町3-1-22 電話 029(221)5126(代)

一般社団法人 茨城県建設コンサルタンツ協会

会長 橋本 義隆
副会長 武藤 樹
副会長 吉原 清寿
副会長 吉川 善啓
外 会員32社一同

事務局 茨城県水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11階
TEL 029-291-3517 FAX 029-291-3567
https://www.ibakenkon.jp E-mail: info@ibakenkon.jp

～11月1日は「警備の日」～ 一般社団法人 茨城県警備業協会

会長 鴨志田 聡
会員一同

〒310-0031 茨城県水戸市大町1-2-3
トモスミビル1F
TEL 029(303)1170(代) FAX 029(303)1178

ふれあいの住まいづくり街づくり 一般社団法人 茨城県建築士事務所協会

会長 河野 正博 常務理事 軽部 守彦
副会長 小室 晶 常務理事 宮本 淳一
副会長 根本 洋一 常務理事 和田 隆夫
副会長 小川 憲一 常務理事 上久保 晴夫
専務理事 小井 一男 常務理事 相澤 謙田
専務理事 大井 早嗣 常務理事 鎌田 富士夫
外 役員・会員一同

事務局 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F
TEL 029-305-7771
FAX 029-305-7791

Since 1951 一般社団法人 茨城県建築士会

会長 柴 和伸
副会長 武村 実
副会長 高槻 一雄
副会長 相澤 晴夫
外 役職員・会員一同



ホームページ

茨城県建設室内工事業協会

会長 山崎 晋一郎
外 会員一同

〒310-0021
水戸市南町2丁目4番54号(株式会社山忠内)
TEL 029-221-9151 FAX 029-228-3564

一般社団法人 茨城県採石業協会

会長 林 千明
副会長 阿久津 俊男
副会長 今田 英夫
外 会員一同

〒310-0021 水戸市南町2-6-37 木村ビル
TEL 029(303)2898 FAX 029(231)8359

茨城県コンクリート圧送事業協同組合

事務所 つくば市上広町477-7 つくばコンクリート工事株式会社
電話 029(857)6401 FAX 029(857)3835

小野 瀬工業(株) 鹿島伊藤博組
(株) 常総 大谷建材(株)
つくばコンクリート工事(株) インダグ
(株) 広木組 松本商会
(株) 阿久津工務店

茨城県交通安全施設業協同組合

理事長 小又 純
副理事長 上沢 昌幸
副理事長 吉田 賢司

(株)アイエスケイ 大泉産業(株) 大昭鋼建
(株)アイ・ロード 鹿島栄興防災(株) 日動起業(株)
(株)アコオ 協和 日立道路施設(株)
(株)アレスコ (株)グロライズ (株)マルミ
(株)茨交 五頭産業(株) (株)水都交安
茨城道路(株) (株)三建工業 (株)ヤマシ
茨城ライン(株) 正和産業(株) ライナー建設(株)

〒311-4142 水戸市東赤塚2167番地4 電話029-254-4649
FAX 029-254-4693

一般社団法人
茨城県設備設計事務所協会

会 長	菊 地 繁	理 事	那 須 保
副 会 長	宮 本 正	理 事	池 端 道
副 会 長	黒 澤 利	監 事	菅 原 和
常務理事	田 勝 雄	監 事	前 川 喜
理 事	須 藤 義 男		外 会 員 一 同

事務局 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館 2 F
TEL 029-243-8844
FAX 029-243-8844
URL <http://www.ibaraki-ssj.org>

災害・危機に強い県づくりを着実に

Q 公共施設の老朽化。また、下水道管の特別重点調査の進捗について、そのように対応しているのか。

A 本県の橋梁など、の道路施設や下水道施設、県営住宅などの建築物の多くは、高度経済成長期に整備されたものが多く、急速に進行する老朽化への対応が課題となっています。

道路の橋梁につきましては、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、橋梁が軽微な段階で早急に修繕を行う予防保全型の管理への転換を図っているところです。

また、本年1月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえ、国の方針に基づき実施した下水道管の全国特別重点調査で判明し、要対策箇所への対策についても、適切に進めています。

国の補助事業等を最大限に活用し、予防保全型の管理への転換を図りながら、適切な保有施設の維持管理に努めています。

Q 建設業界に向けてメッセージをいただけますか。

A 本県知事 建設業は、日頃ながら地域のインフラ整備や維持管理を担うとともに、災害発生時の現場復旧や家畜伝染病の防疫活動への協力など、県民の安心・安全な生活を支える「地域の守り手」として、ご尽力いただいておりますこと、改めて感謝申し上げます。

とくに近年は、自然災害が頻発し、激甚化しており、災害・危機に強い県づくりに着実に進めていく中で、地域に精通した技術力を持つ建設業の存在は、大変心強く感じています。

建設業が、就労環境の改善や生産性向上などの取り組みにより、魅力ある産業として、将来にわたり発展していくことを期待いたします。

県として、災害・危機に強い県づくりに着実に進めていく中で、地域に精通した技術力を持つ建設業の存在は、大変心強く感じています。

建設業が、就労環境の改善や生産性向上などの取り組みにより、魅力ある産業として、将来にわたり発展していくことを期待いたします。



3期目へ初登壇

建築鉄骨は国交省認定工場へ

茨城県鐵構工業協同組合

理事長 安達 次雄

副理事長 石山 龍也 副理事長 塩谷 剛之

外組合員 一同

事務局 水戸市笠原町600-35 明豊ビル内 TEL (029) 305-2202代
FAX (029) 243-2444URL <https://i-tekko.jp/> E-mail info@i-tekko.jp

私たちは、これからも
「新しい茨城づくり」に
貢献していきます。

IAA 茨城県塗装工業組合

理事長 増田 勝人 副理事長 齊藤 佳昭
副理事長 貝賀 睦 副理事長 岡野 勉
副理事長 塚本 哲生 副理事長 秋原 敏明〒310-0851 茨城県水戸市千波町1853-1
TEL 029(244)3581
FAX 029(243)6681＝電気的安全確保をモットーに技術で社会に貢献＝
一般社団法人 茨城県電設業協会会長 和田本 聡
副会長 柏井 広一
副会長 大島 浩
副会長 五十嵐 則夫
外 会員一同水戸市笠原町1754-4
TEL 029(305)7301
FAX 029(243)1523

茨城県電気工事業工業組合

理事長 石川 重信

副理事長 浅野 和郎 副理事長 秋山 啓市
専務理事 笠倉 勉 常務理事 園部 昌人
常務理事 細谷 文雄 常務理事 福村 義和〒310-0045 水戸市新原1丁目2番7号
TEL 029-252-3133 FAX 029-252-3134
Eメールアドレス: ibaden@ibaraki-denkouso.com
ホームページアドレス: <http://www.ibaraki-denkouso.com>

茨城県防水工事業連合会

会長 神原 陽一

副会長 植田 佳男 益子 公一郎 山崎 晋一郎

〒306-0234 茨城県古河市上辺見1-2664 (南神原防水工業 内)
TEL 0280-31-3333 FAX 0280-31-3335

茨城県板金工業組合

理事長 野溝 年成

副理事長 鈴木 光成 専務理事 小林 誠 理事 佐藤 健
副理事長 村田 豊 会計理事 荒井 隆一 理事 森田 訓也
副理事長 藤崎 正美 理事 坂本 友広 理事 後藤 和樹
副理事長 藤井 信悟 理事 菊地 和浩 理事 千葉 伸一
副理事長 齊藤 哲広 理事 菊池 功 外 組合員一同事務局 水戸市東赤塚2152-3ファミールミヤモト107号
TEL 029-254-6120 FAX 029-254-6420
E-mail: ibaraki-bankin@ipone.ne.jp
URL: <https://ibaraki-bankin.com>

茨城県生コンクリート工業組合

理事長 左右田 一幸

副理事長 塚田 伸

〃 鈴木 芳一

事務局 水戸市城南3-16-31
電話 029(226)9831代
FAX 029(232)0508

一般財団法人 茨城県建設技術管理センター

ISO17025認定試験所

理事長 石津 健光

役・職員 一同

本 所 〒310-0004 水戸市青柳町4195
TEL 029(227)5634 FAX 029(227)8558
県南支所 〒300-0331 稲敷郡阿見町阿見4815-3
TEL 029(887)5762 FAX 029(887)5769

浄化槽できれいな水を自然に返そう

茨城県知事指定浄化槽検査機関



茨城県水質保全協会

理事長 成田 浩明

副理事長 犬塚 行治

〃 繁藤 洋一

〒310-0845 水戸市吉沢町650-1
TEL 029-291-4000 FAX 029-304-5005
URL <https://www.e-mizu-ibaraki.jp>

住んでよし 心豊かな木の住まい

茨城県木材協同組合連合会

会長 野上 満正

副会長 川井 顯一 副会長 浅川 清司

副会長 鉾田 樹一 副会長 大山 宜孝

〒319-2205 茨城県常陸大宮市宮の郷2153-38
TEL 0294(33)5121 FAX 0294(33)5191

公益財団法人 茨城県開発公社

理事長 飯塚 博之

<〒310-0852>水戸市笠原町978番25 TEL (029) 301-7000 FAX (029) 301-7010
<https://www.dc-ibaraki.or.jp/> TEL (029) 301-7003 (会議室予約)茨城県日立市十王町伊勢640
(0294)39-2202代茨城県日立市十王町伊勢605
(0294)39-1126代茨城県鉾田市貫崎3604
(0291)37-1171代茨城県小美玉市与1801-55
(0299)37-2800

一般財団法人 茨城県建築センター

会長 柴 和伸

理事長 (センター長) 足立 信幸

〔本部事務所〕 〒310-0852 水戸市笠原町978-30
TEL 029-305-7300代 FAX 029-305-7310
〔県南事務所〕 〒300-2655 つくば市島名2920(万博公園西F2街区6)
TEL 029-886-3211代 FAX 029-886-3212
〔県西事務所〕 〒306-0125 古河市仁連1921-4
TEL 0280-75-2600代 FAX 0280-75-2603
ホームページアドレス <https://www.ibakenju.or.jp/>

土木構造物・建築物・上下水道の設計・積算・施工管理 一般財団法人 茨城県建設技術公社

理事長 生田目 好美

専務理事 皆川 桂一

常務理事 梅澤 信行

職員 一同

〒310-0852 水戸市笠原町978-25
茨城県開発公社ビル6 F
TEL 029-301-6600